

6

KG COMPASS

junior high school

2026 年
6 月 29 日

対話がつむぐハーモニー

部長 林 武宏

関東地方も梅雨の最中、すっきりしないお天気が続いています。5月末の最初の中間テストを終えてから 1 ヶ月余り。新しい学年の緊張感が抜け、学校生活のペースがつかめてきた一方で、この時期は心身の疲れが出やすいタイミングでもあります。

昨年度のこの時期の学校通信でも触れさせていただきましたが、中学生にとってこの6月は、ちょっと元気がなくなりやすい「毎年の鬼門」とも言える季節です。なんとなく朝起きるのが億劫そうだったり、モチベーションが上がらなかったり…。いわゆる「6月病」とも呼ばれるこのエネルギー不足は、新しい環境でここまで一生懸命に頑張ってきた子どもたちだからこそ起こる、ごく自然な心のバイオリズムでもあります。

先月の本紙で、私は「結果」ではなく「日々の具体的な行動（インプット）」に目を向け、小さな一歩を認めていく大切さをお伝えしました。しかし、大人でも気が滅入るような雨続きの毎日のなかで、一人で黙々と「地道な努力」を継続することは、決して簡単なことではありません。

そんな、少しどんよりしがちな 6 月の空気を吹き飛ばすように、この 1 ヶ月、校舎内に響き渡っていたのが、いよいよ明日に迫った合唱コンクールに向けた練習の歌声です。教室から聞こえてくる歌声は、最初からきれいなハーモニーだったわけではありません。歌うことへの照れや、練習への熱量の違いから生まれるギクシャクした空気、意見のすれ違いといった小さな葛藤が、どのクラスでも必ず起こりました。

本校では、今年度も「対話により最適解を見つける」ことを教育の重点として掲げています。合唱コンクールという目標に向けて、価値観や温度差の違う仲間たちと、時にぶつかり合いながらも「どうすれば全員で楽しく、素晴らしい歌を創り上げられるか」を話し合い、クラスなりのベストな道を探っていく。この「対話」を重ねるプロセス（インプット）そのものが、子どもたちの心を揺り動かし、ひと回り大きく成長させてくれました。私は日頃から「子どもは学校行事を通して大きく伸びる」と感じています。教室での勉強だけでは見られない、仲間と本音で関わる経験や、みんなで一つのことを創り上げる達成感こそが、子どもたちの新しい一面や良さを引き出すきっかけになるからです。クラスの仲間と対話し、声を合わせる繋がりの中で、子どもたちは自然と元気を取り戻し、心のエネルギーを充電してきたように見えます。

さて、明日の合唱コンクールでは、保護者の皆様の投票によって審査を行っていただきます。ステージでの出来栄という「結果」だけでなく、そこに至るまでに仲間と対話を重ねてきたこれまでの「過程」も、子どもたちの大きな財産です。我が子のクラスはもちろん、どのクラスも行事を通じてそれぞれの成長を遂げて明日の舞台に立ちますので、ぜひ全体を見渡していただき、公平な視点での温かい審査・投票へのご協力をよろしくお願いいたします。

合唱コンクールが終わると、今週末にはすぐに「総合テスト」が控えています。一息つく暇もないスケジュールではありますが、行事を通じて心のエネルギーを満ち、絆を深めた生徒たちなら、次のステップへもきっと前向きに向かっていけるはずです。

明日の合唱コンクールでは、きっとこの梅雨空を晴らすような、生き生きとした歌声が響き渡ると信じています。本番での姿を楽しみにしつつ、これからの努力の日々を、引き続き、学校と家庭で温かく見守ってまいりましょう。

合唱コンクールに向けて

合唱コンクールを間近にひかえ、どのクラスも一層練習に熱が入っています。各クラスの自由曲への思いと、本番への意気込みをご覧ください。

1 年 A 組 「大切なもの」

友情や人とのつながりをテーマにした曲です。私たちにとっての「大切なもの」を一人ひとり考えながら、皆さんの心にグッとくる合唱ができるよう頑張ります。

1 年 B 組 「HEIWA の鐘」

この曲には、戦争の悲しみを忘れず、明るく平和の大切さを伝えようという思いが込められています。その願いが伝わるよう、しっかりと表現して歌います。



1 年 CD 組 「Believe」

この曲を歌うと、やさしいメロディーと前向きな歌詞が心に残り、みんなの気持ちが一つになります。仲間を信じる大切さや、未来への希望を込めて歌います。



2 年 A 組 「Replay」

この曲は今しかない、かけがえのない時間の大切さを歌った曲です。この2Aのメンバーで歌える、今この一瞬を噛みしめ、大切に歌います。

2 年 CDE 組 「COSMOS」

星空や自然をテーマに、命の大切さを歌った曲です。作者のミマスさんが曲に込めたメッセージを大切に、心を込めて歌います。

2 年 B 組 「ヒカリ」

絶望の中にあっても未来への希望を見出そうとする強い祈りが込められた曲です。曲調の変化をしっかりと表現できるよう頑張ります。

3 年 A 組 「結-ゆい-」

たくさんの人の思いや力が一つに結ばれることで生まれる大きな力を歌った曲です。大人への過程にある不安、大きな感情の波を表現します。



3 年 B 組 「信じる」

自分自身や他者を信じること、それによって拓かれる世界への希望が描かれた曲です。クラス一丸となって、一つひとつの言葉を伝えます。

3 年 CDE 組 「そのままの君で」

卒業し離れ離れになっても、ありのままの自分・仲間と心は変わらず繋がってほしい。そんな思いを込めて、3年間を共にした大切な仲間たちと歌います。



球技大会

雨天が心配されましたが当日は晴天に恵まれ、予定通り第41回球技大会が行われました。ABクラスは男女それぞれ2つに分けたチーム対抗でバレーボールを行いました。1年生は初めての球技大会でしたが、緊張感の中、試合を重ねていき、上級生と僅差に迫る接戦を演じたチームもありました。2年生は昨年の経験を活かし、力強いサーブや粘り強いレシーブに加え、団結力をもって3年生に挑みました。その姿勢が会場の雰囲気を一層盛り上げました。

3年生は圧倒的な熱量と気迫のプレーを連発。最上級生としての意地と団結力を感じさせ、後輩たちの良き姿・目標になったと思います。クラスチームごとの勝利数によって決まる総合優勝は3年B組となりました。



順位	AB バレーボール (男子)	(女子)
1	3A②	3B②
2	3B②	3B①
3	3A①	3A①



CDEクラスで行われたポートボールでは1年生から3年生までクラス対抗で行われ、学年関係なく気迫のこもったプレーが繰り広げられました。初めてでも懸命に励む1年生、最上級生に全力でぶつかった2年生、最上級生らしくスピード感あふれるプレーで多くの点を獲得した3年生。決勝では得点の取り合いとなる熱戦が繰り広げられ、それぞれの学年の良さが見られる試合内容でした。

午後に行われたフリースローは、事前に抽選で決められたクラス順で、1人2回の得点をクラスごとに集計し、順位を競いました。良い緊張感の中、日頃の練習の成果が発揮され、シュートが決まるたびに歓声が上がりました。結果は、3年生が1位、2年生が2・3位と、とても盛り上がる一日となりました。



順位	CDE ポートボール	CDE フリースロー
1	3D	3E
2	3E	2C
3	2E	2E





6月の部活動試合結果

陸上競技部

●第77回多摩東部陸上競技大会 兼東京都大会予選3、4日目
(5/30、31 上柚木陸上競技場)

3年山本さん	円盤投	25m75	優勝	都大会出場
※多摩東部地区円盤投4連覇				
3年長谷川さん	100m	13秒18	4位	都大会出場
2年政門さん	円盤投	20m75	2位	都大会出場
1年和氣さん	100m	13秒96	6位	都大会出場
1年田口さん	100m	13秒26	8位	都大会出場
	走幅跳	14m72	3位	都大会出場
1年鈴木さん	100m	14秒35		都大会出場
女子4×100mリレー	長谷川 鈴木 山本 星野	優勝		
		51秒57		都大会出場

※2026年度11種目で東京都大会進出
38年連続東京都大会出場

●第11回足立区フレンドリーナイター陸上
(6/13 舎人公園陸上競技場)

2年鈴木さん	100m	12秒83	優勝	大会新記録
3年長谷川さん	100m	13秒65	5位	
	走幅跳	4m89	2位	
1年田口さん	走幅跳	4m50	8位	
女子4×100mリレー	長谷川 鈴木 山本 星野	優勝		
		51秒33		大会新記録

●江戸川区春季区民陸上競技大会 (6/14 江戸川陸上競技場)

2年鈴木さん	100m	12秒43	優勝	大会新記録
※全国大会参加標準記録突破まで0.03秒				
女子4×100mリレー	長谷川 鈴木 山本 星野	優勝		
		50秒83		大会新記録

サッカー部

●東京都中体連10支部夏季大会 (小金井緑中と合同チームで参加)
決勝トーナメント1回戦 対 立川五中 (6/20 学大中)

●野球部 (立川国際中との合同チームで参加)

●第10ブロック中学校野球夏季大会
1回戦 対 国分寺四中 0-7 負 (6/14 国立二中)

バスケットボール部

●東京都中学校体育連盟バスケットボール部101地区夏季大会
男子1回戦 対 小金井南中 24-97 負(6/7 小金井一中)
女子2回戦 対 小金井東中 20-50 負(6/14 小平三中)

硬式テニス部

●東京都中学校テニス選手権大会予選第8ブロック大会 (団体の部)
(6/7 小金井一中)
男子団体 1回戦 対 立川二中 2-3 負
女子団体 1回戦 対 小平五中 1-4 負

体操競技部

●第65回東京都中学校総合体育大会兼第73回東京都中学校体操競技選手権大会 (5/30 国士舘大学多摩キャンパス)
男子団体総合 優勝
(3年井上さん 3年江本さん 1年花原さん 1年紺野さん)

㊤ 関東大会進出(2年連続)



SNSについて(警視庁連絡会議より) 学校生活指導部

昨今、SNSによる被害が問題化されています。その中でもスマホで撮った画像だけでなく、生成AIを活用して作った画像を無断投稿することで特定の人物に被害が及ぶ事件が多くなっているようです。子どもたちのスマホ活用技術は私たちが考えている以上に向上しています。AIに関しては正しい理解と適切な目標をもって活用できるように学校でも折をみて話をしていきます。また、SNS上の求人広告や「高収入」「簡単に稼げる」といった甘い言葉に誘われ、個人情報を提供した結果、違法な行為に関わってしまうケースが中高生の間でも増加しています。中には、依頼を断ろうとしたところ、脅迫やつきまといに発展し、やむを得ず事件に加担してしまう事例も報告されています。こうした被害を未然に防ぐためにも、ご家庭におきましてはフィルタリングの設定、スマホの使用に関する家庭内でのルールの徹底などの対応をお願いします。最後に、登下校中歩きながらスマホを操作している生徒が見受けられます。他の方とぶつかる等のトラブルにもなりかねませんので、適切なマナーが身につくようにご家庭でもご指導をお願いいたします。